

2年次生が韓国の中學生と交流しました。

前号（第246号）に続き、国際交流の記事になります。

5月31日（水）午後、韓国大田市（テジョン市）のグルユッ中学校の生徒27名を受け入れ、2年次生（中2）全員160名が交流をしました。

5時間目は、総合実践室での交流会でした。私は、校長挨拶（英語）の最初と最後に、韓国語で話をしました。具体的には、最初には「アニョハセヨ ヨロブン ファニョン ハムニダ（こんにちは、皆さん歓迎します）」。最後には「イルボネソ チョウン チュオウル マニ マンドゥッセヨ カムサハムニダ（日本で良い思い出を沢山つくってください。ありがとうございます。）」と話しました。

記念品交換等のセレモニーの後、お互いの学校の紹介（本校生はPPT英語版）と、歌の交流がありました。本校生は、音楽の教科書にも出ている合唱曲「大切なもの」を披露しました。韓国の中学生は、何と女子生徒6名による「K-POP」のダンスでした。

「かえで祭」（文化祭）の2日前であったため、6時間目は各教室でその準備でした。韓国の中学生は、準備の見学でしたが、いたる所で交流の輪ができていました。

英語で会話をしている生徒、一緒に記念写真を撮っている生徒、「腕相撲日韓戦」をやっている男子生徒もいました。「きゃー お話できてうれしー」と言っていた女子生徒もいました。初めての国際交流体験だった生徒もいたようです。本校はSGSと称し「国際理解教育」を積極的に推進していますので、これから、外国の方々と接するプログラムが沢山あります。ぜひ、自分から話しかけられるように、しっかり英語を勉強してください。参考として、今年度の「国際理解教育」の主なプログラムを紹介します

- ◆国内語学研修（ブリティッシュヒルズ）（2年次生全員・11/18～11/20の3日間）
- ◆ニュージーランド語学研修（4年次生希望者・7/27～8/9の2週間・ホームステイ）
- ◆アジアへの海外修学旅行（今年は台湾）（5年次生全員・11/19～11/22の4日間）

